

研究に関する情報公開

社会医療法人柏葉会札幌柏葉会病院では、札幌柏葉会病院倫理委員会の承認を得て、下記の研究を実施致します。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	脳卒中片麻痺患者に対する回復期病棟での集団上肢自主訓練の効果検証
当院の研究責任者	川村 遥 (かわむら はるか) (社会医療法人柏葉会 札幌柏葉会病院 リハビリテーション科 作業療法士)
本研究の目的	脳卒中後の上肢運動麻痺に対して、脳卒中治療ガイドライン 2021 では、Constrait-induced movement therapy (以下 CI 療法) という療法が勧められています。CI 療法は、①麻痺手の量的練習等をコンセプトに実施されています。当院回復期リハビリテーション病棟では、2023 年 4 月より麻痺手の量的練習の時間の確保を目的に、集団での上肢自主訓練といった取り組みを週 2~3 回実施しています。本研究では、集団での上肢自主訓練の訓練効果を検討し、より効果的な自主訓練の場の提供に繋げることを目的とします。本研究を行う事で、片麻痺を呈した対象者の上肢機能に対する、より効果的な上肢機能改善の一助になると考えられます。
調査データ・該当期間	2023 年 9 月 1 日から 2024 年 7 月 31 日で集団上肢自主訓練を 1 ヶ月に 8 回以上実施された方。
研究の方法 (使用する試料)	集団上肢自主訓練開始前の年齢、作業療法場面での評価数値 (①Fugl-Meyer-Assessment 上肢項目、②Motor Activity Log から Amount of Use, Quality of Movement を診療カルテより収集し、1 ヶ月後の再評価の数値を算出します。実施前後の数値を比較し、訓練効果を検証します。なお、既存のデータを用いますので、患者様に新たな身体的・医療的負担が加わることはございません。
個人情報の取り扱い	個人情報の漏洩防止の為、取得した個人情報とデータは符号化し、個人を特定出来ないように加工し管理致します。また、本研究の結果の公表の際には、患者様を特定できる情報は一切含まれません。また、データ保存を行う PC のファイルにはパスワードを設定します。研究データが保存されている記録メディアにもパスワードを設定し、メディアは施錠出来る保管場所に収納します。得られた研究結果は、学術集会等での発表を予定しています。研究結果の報告に関しては、研究に携わった研究者の氏名のみが公表され、研究協力者が特定できるような個人情報は公開致しません。実験で得られたすべての情報は、研究の終了について報告した日から 5 年を経過した日までの期間、保管致します。当該保管期間の後、保管されたデータは復元できないように処理した上で破棄致します。
任意性の保証	参加・不参加は対象者の自由であり、途中で参加を取りやめることも可能です。また、不参加や撤回による不利益が生じることはないことを保証致します。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究は、他組織からの資金の供給はないことから、利益相反はありません。
備考 連絡先	〒062-8513 札幌市豊平区平岸 1 条 12 丁目 1 番 25 号 社会医療法人 柏葉会 札幌柏葉会病院 リハビリテーション科 作業療法士 川村 遥 (研究責任者) TEL : 011-876-9100